

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 L 南山す、SL 旅田、野田、玉田、皆川、北原、坂口、原田、本上

2. 山城／ルート

白山

3. 交通手段

車

4. 行動記録

<入山日 2015 年 5 月 3 日><下山日 2015 年 5 月 5 日>

5/3(日) 晴れ

6:16 市ノ瀬出発---8:25 別当出合到着---9:53 休憩---10:58 休憩---12:04 甚之助避難小屋到着 12:30 甚之助避難小屋出発---13:45 南竜ヶ場到着 テント設営
15:00~17:00 雪上トレーニング

5/4(月) 雨

5:10 南竜ヶ場出発---6:00 休憩---7:03 室堂到着 7:30 室堂発---8:30 白山山頂---
9:10 室堂到着 9:30 室堂発---10:30 南竜ヶ場着-テント撤収-11:30 南竜ヶ場発---
12:30 甚之助避難小屋到着 避難小屋泊

5/5(火) 晴れ

5:50 甚之助避難小屋出発---6:25 雪上プチトレーニング---8:15 別当出合到着---
10:00 市ノ瀬到着

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

予定ルートをはずれた場合、あるいは日程が異なった場合はその理由

- ・5/4 は南竜ヶ場泊であったが、天候が更に悪くなる予報であり甚之助避難小屋まで下がった。避難小屋は幸い一人しかいなかったの泊できたが、無理な場合はそのまま下山も想定していた。

b) 事故に繋がりそうな要因（ヒヤリハット）が発生したか？

発生した場合、具体的に記す

- ・特になし

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

- ・反省会に替えて「山行の振り返り」を全員に提出してもらいメンバーで共有した。

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

- ・市ノ瀬までの道路が通行できるようになったのが出発の前日になり、代替えルートの検討などで直前まであたふたした。実際行って見てそれほど雪が多いようには感じなかった。安全通行に慎重になっているのだろうか。
- ・別当出合の吊り橋は踏み板が外された状態で、スリルある通過になった。
- ・南竜ヶ場の避難小屋は発見できたが、テント生活も目的であったので予定通りテン泊にした。避難小屋の場所は事前に調べておく必要もあると感じた。今回は直に発見できなかった。
- ・南竜ヶ場から室堂までは悪天候で視界も悪かったが地形図、GPS で頻繁に確認しながら進んだので最短ルートであった。先頭を交代しながら進んだのも各自がルートを見極める良い経験になった。

- ・5/4は甚之助避難小屋まで下がり、泊できたことは結果として良かったのだが、最悪の場合は悪天の中、別当出合までさらに2時間ほど下ることになりメンバーの疲労状態が気になるところもあった。
 - ・市ノ瀬から日帰りで登山されている方も多く、行動時間も長く体力が必要と思う。
 - ・雪上トレーニングは良い経験となったが、当初から十分な時間が取れない計画であり、突っ込んだ練習はできなかった。また練習に対応する装備を担ぎ上げる歩荷力もパーティーに不足しており、十分な練習ができなかったのも致し方ない。
- 内容については事前に細部の打ち合せをしておくべきであった。



報告者氏名 南山房啓

